

# 普及センター だより

## 花壇の楽しみ方

山武郡は、パンジーをはじめ花壇苗の生産が増えてい  
ます。パンジーを主体に春物のペチュニアやサルビアな  
ど種類も豊富です。

ガーデニングの人気は、花壇苗の多様な品種と生産量  
が多く、消費者のニーズに対応できることにあります。  
今回は、花壇を楽しむためのポイントを紹介し  
ます。

### 花壇づくりの準備

- ①花壇は、ほ場をきれいに  
し土づくりをします。古  
根をかたづけ、深さ30cm  
まで均一に耕しておきま  
す。
- ②肥料や堆肥は、花壇の面  
積を考慮して施用します。  
多すぎる傾向があり、根  
傷みを起こしやすいので  
注意します。年に1回は、  
石灰や苦土石灰を入れて、  
酸度を調整します。
- ③花壇は、定植予定2週間  
前に有機配合の肥料を施  
し、さらに1週間前に石  
灰を施し準備します。

### ★古土の再利用

- ①鉢やプランターに残った  
古土を取り出してほぐし

- ②ふるいにかけて、ゴロ土  
や古根、雑草を取り除き  
ます。
- ③よく乾燥させます。
- ④ビニール袋の1/3まで土を  
入れて、水分を与え密閉  
し、高温になる時期に7  
日間程度直射日光にあて  
て消毒します。
- ⑤乾燥させてから使用する。

### 花壇づくり

- ①イメージを決めてデザイ  
ンを考えましょう。色や  
花の高さなど考えて自分  
流を作りましょう。
- パターン例
- ・同色系やコントラストで  
組み合わせ
  - ・球根を取り入れ秋から春

まで楽しめる組み合わせ  
・プランターや庭木との組  
み合わせ

- ②花壇苗は、大きくなるの  
で広さを十分にとりましょ  
う。
- ③今、多くの品種が店頭  
にあります。寒さや日光な  
どに対する特性を知り、  
花壇に向く品種を植えま  
す。(花壇用や室内園芸  
用も同時に販売されてい  
るため)

### 花壇の手入れ

- ①かん水は、根付くまで気  
をつけて、その後は土の  
乾き具合を見て行います。  
冬期は、控えめにしまし  
よう。
- ②花がら摘みは、こまめに  
し形が乱れてきたら切り  
戻します。古い花や葉は  
病害虫の発生原因になる  
ので早めに取りましょう。
- ③追肥は、約20日置きに3  
要素タイプを利用します。

すてきなマイガーデンを楽  
しんでみてはいかがですか。  
山武農業改良普及センター

☎0475-15410227

## 参加者募集

# 栗山川ウォーク

私たちの生命財産を守る  
ため、いま栗山川では河川  
の拡幅工事が進められてい  
ます。また、単に水を流す  
だけの川でなく、親水公園  
や遊歩道など親しみのもて  
る施設整備も併せて進めら  
れています。

そこで、横芝・光の両町  
では、地域の皆様に栗山川  
に対する理解を深めていた  
だこうと栗山川ウォークを  
開催します。

気軽に散策しながら栗山川  
の自然とふれあってみませ  
んか！

と き 11月11日(日) 10時～(9時受付)

集合場所 光町クリーンパーク広場

行 程 堤防沿いに河口までの往復9km

参加費 100円(行事保険) 弁当各自持参

参加資格 特に制限なし。但し、小学校3年生  
以下は保護者同伴・4年生以上でも  
子どもだけで参加する場合は保護者  
の承諾が必要です。

申込期限 10月26日

申込・問い合わせ先

役場建設課 ☎82-8827

